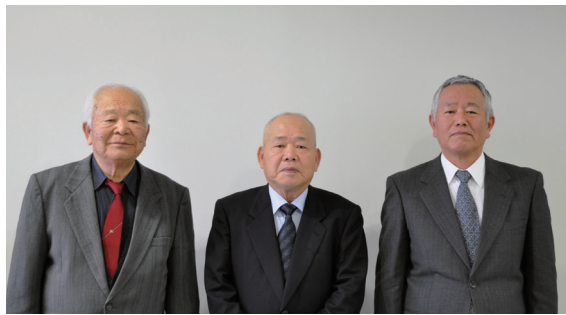




新しい区長さんが決定
平成 30 年区長会

平成 30 年の各地区の区長さんが決まりました。
また、2 月 16 日に行われた区長会で、松前町区長
会長に三好孝善さん（写真中）、副会長に澤田忠夫
さん（右）と木村博さん（左）が選ばれました。
各地区の区長さんは次の通りです（敬称略）。

▶松前地区

行政区	氏名	電話
南黒田	渡辺 正治	984-4228
北黒田	大野 育造	984-1913
宗意原	高本 義秋	984-9360
新立	仲島 政夫	984-1069
本村	三好 孝善	984-3001
筒井	本馬 泉	984-3862
社宅	三島 邦裕	985-5082

▶北伊予地区

行政区	氏名	電話
徳丸	藤岡 章一	985-0895
中川原	弓達 靖夫	984-5180
出作	弓達 耕二	984-6144
神崎	高市 彰夫	984-9882
鶴吉	久津那 博	090-1325-5904
横田	篠崎 厚夫	090-4979-5233
大溝	吉村 一久	984-8064
永田	澤田 忠夫	985-1379
東古泉	三好 重敏	984-1477

▶岡田地区

行政区	氏名	電話
大間	北岡 昭夫	090-8979-2863
上高柳	坪田 末廣	984-6502
恵久美	郷田 雄三	984-1776
昌農内	木戸 三千年	984-2216
西高柳	有光 大岳	984-6187
西古泉	森内 修	090-2804-1122
北川原	三好 勝志	984-7936
塩屋	木村 博	985-0595

仲島政夫さん、平野敬欣さんに贈呈
少年補導委員に対する知事感謝状

「平成 29 年度愛媛県少年補導委員研修大会」は1月 23
日、松山市青少年センターで行われ、その席上で少年補導
委員を務める仲島政夫さん＝新立＝、平野敬欣さん＝西高
柳＝に知事感謝状が贈られました。
2 人は平成 19 年から少年補導委員として活動しており、
現在は本町の青少年補導委員連絡協議会の役員をそれぞ
れ務めています。



理事 仲島 政夫 さん 会長 平野 敬欣 さん

松前町の魅力を探る体験ツアー
町民有志の団体「まさき—いいとこ見つけ隊」

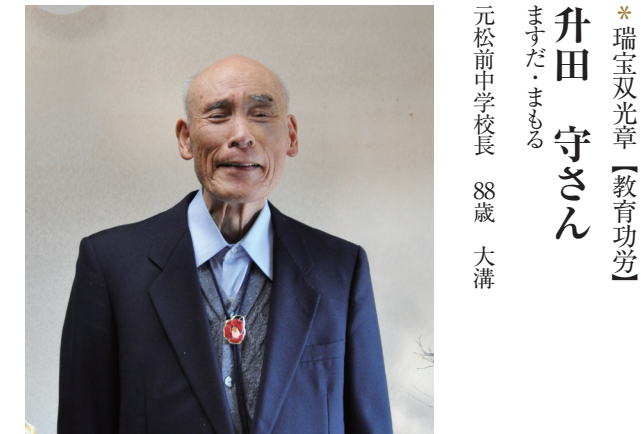
「まさき—いいとこ見つけ隊」は 1 月 25 日、町内の「い
いとこ」を発掘しようと実地体験ツアーを行いました。
ツアーでは、オリエンス工房＝筒井＝でステンドグラス体
験をした後、農家 café いなや茶屋＝東古泉＝で町の特産「は
だか麦」を使った料理を味わいました。
同団体は、今後もこのよ
うな実地体験を重ね、町の「い
いとこ」を発信していきます。
①ステンドグラス体験。鮮やかな色
を組み合わせ作り上げていく



まさき—いいとこ見つけ隊
町内の「いいとこ」紹介中
活動内容など詳しくは、隊長
の矢田（☎ 984-3604）まで。

率先した奉仕活動で 6 人が受賞
伊予ロータリークラブ「善行生徒表彰」

奉仕活動を率先して行った中学 2 年生を表彰する伊予
ロータリークラブの「善行生徒表彰」は 2 月 7 日、伊予商
工会議所で行われました。受賞した村上真璃音さんは「受
賞を励みにしてこれからも頑張りたい」と話していました。
受賞者と受賞の主な理由は次の通りです（写真左から）。
高橋奈々さん（北中）…学級のために行動・友人への思いやり
三好航太さん（北中）…率先したあいさつ運動・清掃活動
藤谷洋智さん（岡中）…学級のリーダー・友人からの厚い信望
楠田梓乃さん（岡中）…学級委員会委員長として活躍
村上真璃音さん（松中）…学級のリーダー・友人への気遣い
井上奈端菜さん（松中）…友人からの信頼・友人への思いやり



升田守さんに瑞宝双光章
高齢者叙勲

政府は平成 29 年 12 月 1 日付で「高齢者叙勲」を発表し、
元松前中学校長の升田守さん＝大溝＝が、教育功労で瑞
宝双光章を受章しました。この章は、春秋叙勲により勲章
を授与されていない 88 歳に達した人に授与するものです。
升田さんは、昭和 25 年に愛媛青年師範学校を卒業後、
県内小中学校で教鞭をとり、昭和 62 年に松前中学校長
として赴任した際には学校環境の設備充実に努めるな
ど、児童の健全育成と教育発展のために尽力しました。
升田さんは「これからも教育研究に微力ながら貢献し
ていきたいと心を引き締めております」と話していました。

農業の未来をつくる
若手農業者検討会議

「若手農業者検討会議」の成果発表は1月29日、
役場で開催し、農業者など 25 人が参加しました。
この会議は、「どうする？ これからの松前町の
農業!! 夢と希望の持てる農業へ」をテーマに、若
手農業者の皆さんと町が意見を交わし課題や要
望を共有して、今後の町独自の農業政策に生かす
ため昨年度から行っているものです。
本年度は、「松前町農産物の PR」と「生産力向
上に向けた取り組み」について検討。成果発表で
は、「農産物 PR」については産直市などに出す農産
物に町ロゴマークをアレンジしたシールを貼ること、
「生産力向上の取り組み」については町が農作業の
人材バンクを設置するといった提案がありました。
今回の提案は、今後の町の農業政策に反映し
ていきます。





④投球フォームを指導する河原監督 ⑤「ボールから目を離さないようにね」 ⑥トークイベントの様子



子どもたちに熱心な指導 野球教室&トークイベント

伊予鉄総合企画主催の「愛媛マンダリンパイレーツによる野球教室&トークイベント」は1月27日、松前公園で行われました。

今回の野球教室には、愛媛マンダリンパイレーツの監督である河原純一さんをはじめ選手8人が参加。町内の小中学生やファン約150人が集まりました。

午前中に行われた野球教室では、河原監督と選手たちが投球フォームや捕球動作などを指導。選手たちの技術をしっかり身に付けようと、参加者は真剣に練習に取り組んでいました。

午後から行われたトークイベントでは、河原監督は上達の秘訣について「上手な選手のプレーのまねから始めてみること」や「栄養をとるため、たくさん食べること」と話し、参加者は熱心に耳を傾けていました。

息の合ったペアプレーで熱戦 第40回松前町バドミントン大会

「第40回松前町バドミントン大会」は1月28日、松前小学校で開催されました。結果は次の通りです(敬称略)。

▶一般男子

①伊藤史郎・西川俊洋 ②吾野善宣・川端浩伸

▶一般女子1部

①竹内晶子・加藤芙美 ②渡辺直実・古川沙季

▶一般女子2部

①有光海莉・窪田茉菜呂 ②下地愛美・四之宮瑠乃



平井章能さんに贈呈 退任人権擁護委員感謝状

任期満了により12月31日で人権擁護委員を退任した平井章能さん＝昌農内＝に対し、法務大臣は1月1日付けで感謝状を贈呈しました。

平井さんは、平成21年から9年間、人権擁護委員として活動。啓発行事に積極的に参加するなど、地域の皆さんの人権擁護のために尽力しました。

平井さんは「幸せで思いやりがある町で住んでよかったと思ってもらえるように活動してきました。これからも地域でそれらを伝えていきたい」と話していました。



⑥感謝状を手にほほ笑む平井さん

障がい者スポーツで人権を考える 松山地方法務局・県人権擁護委員連合会「人権教室」

「障がい者スポーツ人権教室」は1月17日、岡田小学校で開かれ、4年生の児童が参加しました。

教室では、パラリンピックの競技「ボッチャ」を体験しました。「障がいのある人が競技できるのはすごい」と二宮愛ちゃんが話すように、障がいがある人への理解を深めた児童たち。体験するうちに障がいに関係なく楽しめることに気づき、「暮らしがよくなるように作られていてすごい」と横田天郁くんが話していました。



④⑤赤と青の球を投げ合い、的の白球への近さを競う。作戦も重要



県内外の選手らが熱戦 松前町ひまわり杯(水口杯) ダブルス卓球大会

「第6回松前町ひまわり杯(水口杯)ダブルス卓球大会」は2月11日、松前公園で開かれ、236人59チームが参加しました。試合の合間には、全国で活躍する時吉佑一、内田康裕の両選手のデモンストレーションも行われ、大会に花を添えました。結果は次の通りです(敬称略)。

▶1位グループ①フェニックスA(上田達弥、光田知人、山地理沙、片上知代)②フェニックスC(西田貴、藤本悠矢、山藤結夢、村上向日葵)③スカッシュA(時吉佑一、秋本由夫、永田敏治、児玉奈々子)③タカスポーツA(三好崇司、井上仁司、上田真依、大岡史佳) ▶2位グループ①北条クラブC(谷本等、正岡重宣、鷺崎加世、川本順子)②わいわい山口C(藤井幸弘、末石泰正、小野代始恵、田村清美) ▶3位グループ①スカッシュC(三宅哲雄、磯野富士夫、宝迫八重子、山本朝美)②GIM(C)(大西豊、西川雅史、森田慎司、山口亜希子) ▶4位グループ①GIM(B)(神野哲平、平岡達也、鶴籠久美子、武田麻央)②内子体協B(都築博、大森太郎、橋田里美、井上茂子)

▶大会の様子



人権擁護委員に3人を委嘱 1月1日付け

1月1日付けで、法務大臣から次の3人が人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、原則毎月第4水曜日、文化センターで皆さんの身の回りの人権に関する相談に応じています。相談は無料で秘密は厳守します。詳しくは、毎月の広報のお役立ちカレンダーをご覧ください。



郷田 和美さん
＝恵久美＝



松田 雅子さん
＝鶴吉＝



水本 諭さん
＝新立＝



開かれた議会を目指して 議会報告会

「議会報告会」は2月7日、文化センターで行われ、約80人の町民が参加しました。

この会は、議会を身近なものとして感じてもらい、開かれた議会運営を目指して初めて開催されたもの。当日は議会活動の報告のほか、議会活動や町政に対する議員と町民の意見交換が行われました。ホッケー場の設備や子どもの遊び場の確保などさまざまな点が議論された同会。今後も、定期的に開催される予定です。



エミフルが園児に鑑賞券を贈呈

ポップサーカス愛媛公演 子ども鑑賞券贈呈式

「ポップサーカス愛媛公演子ども鑑賞券贈呈式」は2月14日、役場で行われ、エミフル MASAKI（山口徹支配人）から町へポップサーカスの鑑賞券が贈られました。

これは、3月10日から5月6日まで松前公園でサーカスが開催されることに伴い、明るい心を持つ子どもの育成と文化振興に寄与するため、同社が町内の幼稚園、保育所、認定こども園の園児に対し寄贈するものです。山口支配人は「楽しんで思い出に残してもらえたら」と話していました。



元気が出るまちづくりを目指して 松前町公民館研究大会・生涯学習推進大会

「第39回松前町公民館研究大会・平成29年度松前町生涯学習推進大会」は2月4日、文化センターで開かれ、約350人が公民館活動の充実のため理解を深めました。

シンポジウムでは、愛媛大学社会連携推進機構教授の前田眞さんをコーディネーターに迎え、元気が出るまちづくりについて3分館が事例を発表しました。

東古泉分館は、「人とのつながりを通じて元気な地域づくりを目指す」活動を報告。池内重男分館主事は、「伝統行事を残し、参加してよかったと思えるようにしたい」と話していました。

新立分館は、「地域大好き 好きです まさき」をテーマとした活動を報告。丸田信子分館主事は、「より楽しくより学びのある活動となるよう仲良く頑張りたい」と話していました。

昌農内分館は、「活力ある公民館活動」について報告。玉柳繁和分館主事は、「普段話す機会がない者同士が協力し合って参加者の増加に注力していきたい」と話していました。

記念講演では、ムツゴロウさんとして親しまれている作家の畑正憲さんが、「命に恋して」と題して動物とのふれあいを通じた自身の経験を話し、命の大切さや尊さを訴えました。



④「命に恋して」と題した畑さんの講演 ⑤左から、事例発表した池内分館主事、丸田分館主事、玉柳分館主事

29年度松前町公民館活動 ▶特別表彰（分館役員20年以上）田中きよ美（宗意原）
▶功労者表彰（分館役員5年以上）山本康秀（中川原）、三好重敏（東古泉）、大政順一（本村）、仙波章保（上高柳）、村上正（上高柳）、郷田照一（恵久美）、森内修（西古泉）、茂川美津子（北川原）